



学校だより

令和2年10月30日

ひびき 11月号

昭和54年3月3日制定

横浜市立獅子ヶ谷小学校

後期が始まりました

副校長 齋藤 忠雄

天高く澄みわたる候となりました。

また、日頃より本校の児童の教育活動にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

10月12日(月)後期がスタートしました。コロナ感染症拡大防止対策として密を避けるため、TV放送での始業式となりましたが、3年生児童代表が、「漢字を頑張る。人の話を聞く」6年生児童代表が「自分のことだけではなく、友達を助ける。」など、後期の目標についての力強い言葉があり、いいスタートが切れました。また、13日(火)、14日(水)には、澄み切った秋空の下、スポーツデーも無事に開催されました。子ども達の種目が演技・徒競走に絞られたこと、ご参観を各家庭につき1名に制限させていただいたことなど、みんなで我慢する部分も必要だった運動会縮小版となり、開催までに様々な心配もありました。しかし、そのような心配をよそに、当日の子ども達は、はつらつと一生懸命に活動した姿がとてもまぶしく、様々な不安を打ち消してくれました。短く凝縮された時間の中で最大限に力を発揮してくれた子ども達のことを喜ばしく誇りに思います。形を変えても本当にやってよかったと思いました。

始業式で校長先生から子ども達に向け、整理・整頓の話がありました。

「きれいに整えることは、見た目もきれいになり、気持ちよく生活できる一つの方法です。また、きれいに整える心・時間に余裕がないときは、やはり乱れがちになります」という内容でした。

前期は、昇降口の靴箱で靴をそろえる「かかとピタ」の取組を頑張ってきました。どのクラスもほぼ揃うようになり、見ていて気持ちがいいです。「道具箱の中をきれいにする」「授業中の机の上を整える」「ロッカーの中をきれいにする」、棚の上、廊下のフック、担任も教卓の上をきれいにする。教師も子どもも環境を整えることを常に意識することで、心を整え、落ち着いて授業に向かうことを後期もねらっています。

後期からは、生活時程の変更を行いました。コロナ感染症拡大防止対策と共に、地域の皆様、保護者の皆様には、学校運営の様々な点で、ご理解・ご協力をいただきながら、子ども達の学校生活を実りあるものにしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。

後期も学校生活の様子を学校HPで発信していきます。ぜひ、ご覧になってください。

【獅子ヶ谷小学校ホームページ】

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shishigaya/>